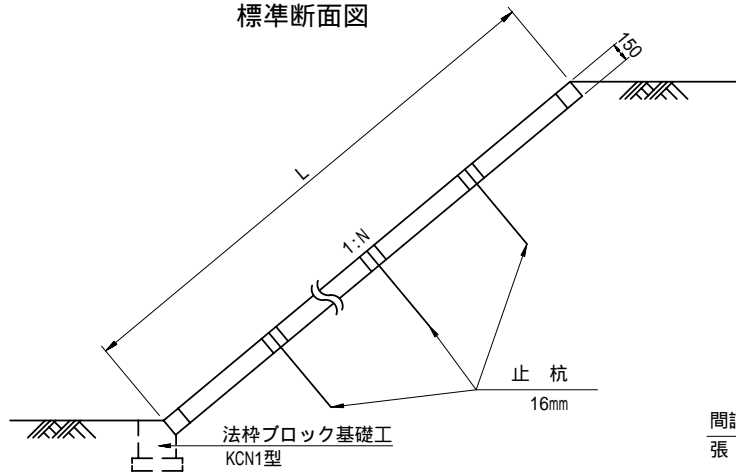


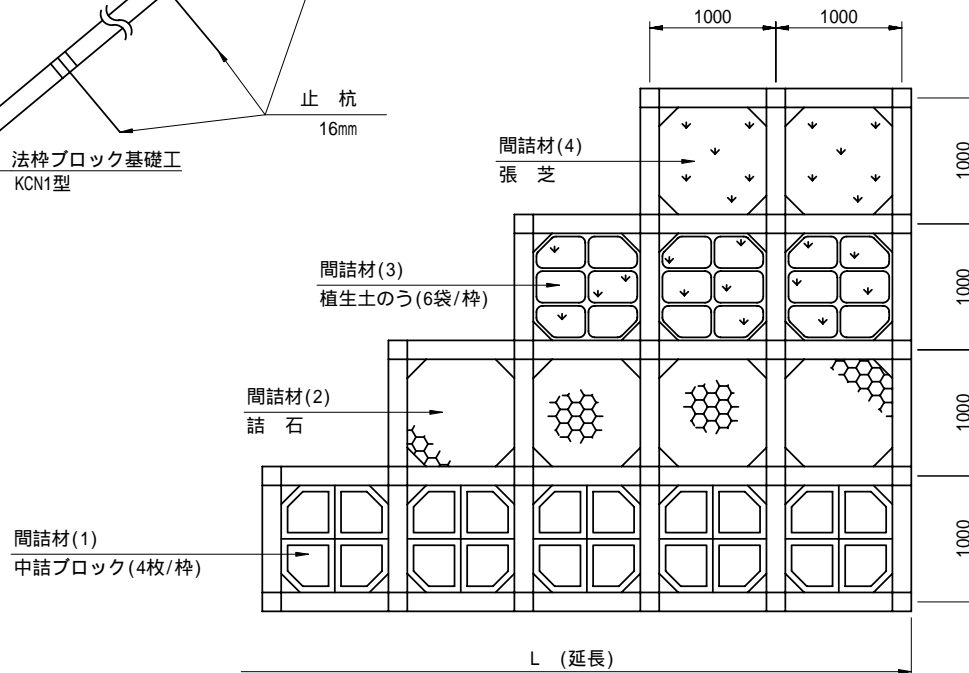
法 面 保 護 類

()

標準断面図



平面図



〔適用条件〕

道路路面等の直接流水の影響を受けない箇所、法勾配N 1.0の場合に使用する。

〔仕様〕

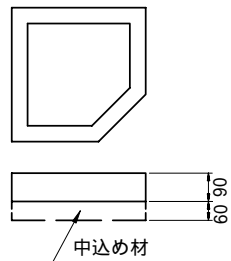
1. コンクリート法枠ブロック B類 (枠高150mm、重量50kg/個未満)
コンクリート設計基準強度 $c k = 21 N/mm^2$
2. コンクリート 呼び強度 $c k = 18 N/mm^2$
3. ブロック接続箇所には、止杭 (16mm , 0.5~1.0m) を設置すること。
4. 間詰材の種類については、現地状況により選択する。
5. 詰石は、割栗石 (粒径50~150mm) を標準とする。
6. 伸縮目地間隔は、10m程度とする。

〔設計表示方法〕

$$NB1 - () - N () - A = \quad m^2$$

(間詰材種類) (前面勾配) (面積)

中詰ブロック



材料表

記号	ブロック 個数 (個)	参考数量表 (100m2当り)				止杭 (本)	参考重量 (kg/個)
		間詰材			張芝 (m2)		
		中詰ブロック(個) 中込め材(m3)	詰石 (m3)	植生土のう (袋)			
NB1	216.3	385.8 3.9	9.7	578	65	90	48.2

数量は、標準施工量を (L) 30.45m x (1) 7.15m = (A) 217.7125m²として算出し、100m²当りに換算している。

-0101

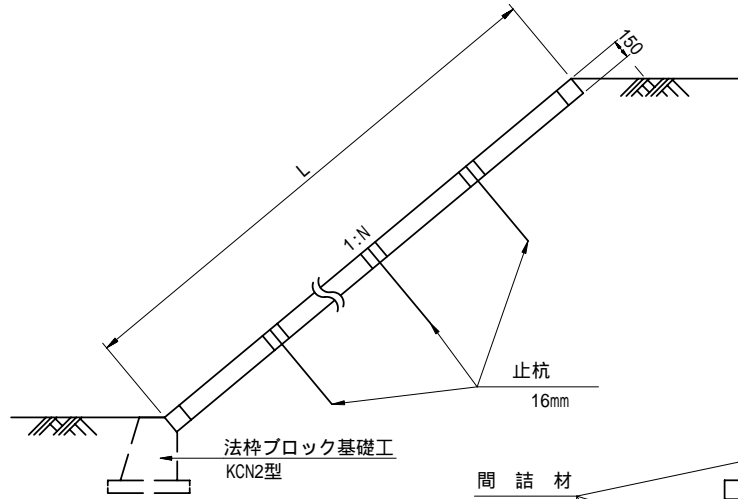
工種記号

(青森) NB1 - () - N ()
(間詰材種類) (前面勾配)

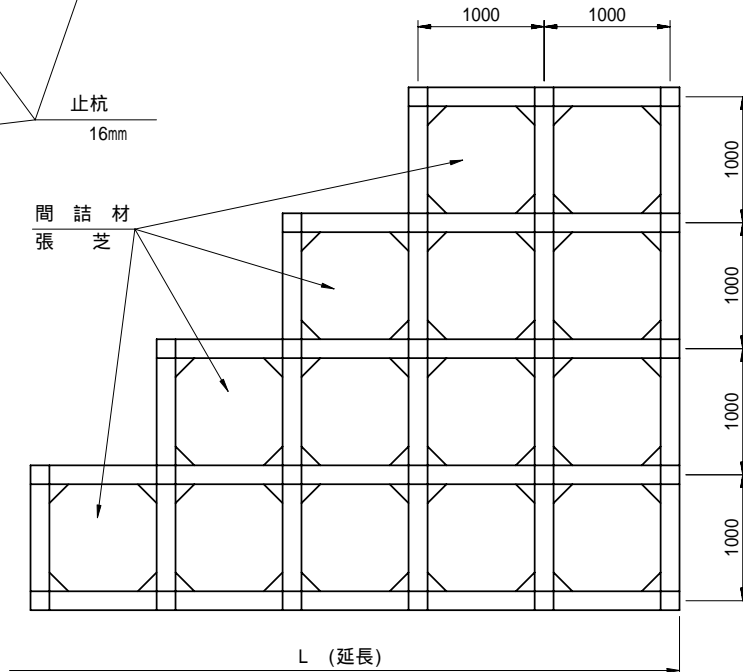
名称

法枠ブロック (プレキャスト)

標準断面図



平面図



〔適用条件〕

急傾斜地法面の直接流水の影響を受けない箇所、法勾配N 1.0の場合に使用する。

〔仕様〕

1. コンクリート法枠ブロック B類 (枠高150mm、重量50kg/個未満)
コンクリート設計基準強度 $c k = 21 N/mm^2$
2. コンクリート 呼び強度 $c k = 18 N/mm^2$
3. ブロック接続箇所には、止杭 (16mm、1.0m) を設置すること。
4. 間詰材は、張芝を標準とする。
5. 隔壁工、縦排水工等は、別途計上する。
6. 伸縮目地間隔は、10m程度とする。

〔設計表示方法〕

$$NB2-N()-A = \text{m}^2$$

(前面勾配) (面積)

材料表

記号	参考数量表 (100m2当り)			参考重量 (kg/個)
	ブロック 個数 (個)	間詰材 張芝 (m2)	止杭 (本)	
NB2	215.2	65	93	48.2

数量は、標準施工量を (L) 10.15m × (l) 8.15m = (A) 82.7225m²として算出し、100m²当りに換算している。

-0102

工種記号

(青森) NB2-N()
(前面勾配)

名称

法枠ブロック (プレキャスト)

〔適用条件〕

法枠ブロック（NB1，NB2）用基礎工として使用する。

〔仕様〕

1. コンクリート 呼び強度 $c k = 18 N/mm^2$
2. 基礎砕石は、再生砕石（最大粒径40mm）、切込砕石（最大粒径80mm）または、コンクリート（呼び強度 $c k = 18 N/mm^2$ ）とする。
3. 伸縮目地間隔は10m程度とする。

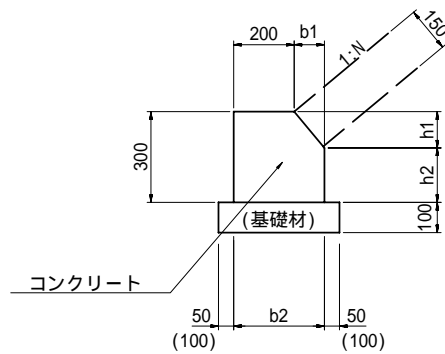
〔設計表示方法〕

KCN1-N () - K () - L = m
 (前面勾配) (基礎材の種類) (延長)

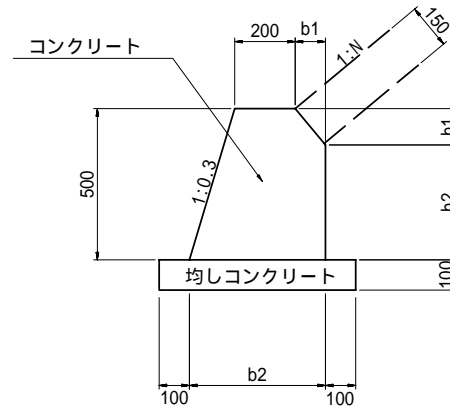
KCN2-N () - L = m
 (前面勾配) (延長)

記号	基礎材の種類
K 1	再生砕石（最大粒径40mm）
K 2	切込砕石（最大粒径80mm）
K 3	均しコンクリート

KCN1型



KCN2型



* () 内の数値は、均しコンクリート使用の場合。

基礎工（KCN1）

N (前面勾配)	寸法表 (mm)				参考数量表 (10m当り)					端部型枠 伸縮目地 10箇所当り (m ²)
	b1	b2	h1	h2	コンクリート (m ³)	型枠 (m ²)	基礎材 (m ³)	均しコンクリート (m ³)	均し型枠 (m ²)	
1.0	110	310	110	190	0.9	7	0.4	0.5	2	0.9
1.2	100	300	120	180	0.8	6	0.4	0.5	2	0.8
1.5	90	290	130	170	0.8	6	0.4	0.5	2	0.8
1.8	80	280	140	160	0.8	6	0.4	0.5	2	0.8
2.0	70	270	140	160	0.8	6	0.4	0.5	2	0.8

基礎工（KCN2）

N (前面勾配)	寸法表 (mm)				参考数量表 (10m当り)				端部型枠 伸縮目地 10箇所当り (m ²)
	b1	b2	h1	h2	コンクリート (m ³)	型枠 (m ²)	均しコンクリート (m ³)	均し型枠 (m ²)	
1.0	110	460	110	390	1.9	11	0.7	2	1.9
1.1	110	460	120	380	1.9	10	0.7	2	1.9
1.2	100	450	120	380	1.8	10	0.7	2	1.8
1.3	100	450	120	380	1.8	10	0.7	2	1.8
1.4	90	440	130	370	1.8	10	0.6	2	1.8
1.5	90	440	130	370	1.8	10	0.6	2	1.8
1.6	80	430	130	370	1.7	10	0.6	2	1.7
1.7	80	430	130	370	1.7	10	0.6	2	1.7
1.8	80	430	140	360	1.7	10	0.6	2	1.7
1.9	70	420	140	360	1.7	10	0.6	2	1.7
2.0	70	420	140	360	1.7	10	0.6	2	1.7

-0103

工種記号

(青森) KCN ()
 (タイプ)

名

称

法枠ブロック基礎工